

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年12月14日 (2017.12.14)

【公開番号】特開2016-98225(P2016-98225A)

【公開日】平成28年5月30日 (2016.5.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-033

【出願番号】特願2014-238859(P2014-238859)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/44 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 K 8/31 (2006.01)

A 6 1 K 8/39 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 8/44

A 6 1 K 8/06

A 6 1 K 8/73

A 6 1 K 8/37

A 6 1 K 8/31

A 6 1 K 8/39

A 6 1 Q 19/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月25日 (2017.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

界面活性剤を含有する乳化組成物であって、

( A ) 常温で半固形状の油と、

( B ) ペタイン類と、

( C ) ジメチルシラノール・ヒアルロン酸縮合液を含有し、

前記 ( A ) 常温で半固形状の油は、前記乳化組成物全量に対し、9 質量 % 以下含有される、乳化組成物。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の乳化組成物であって、

前記 ( A ) 常温で半固形状の油がワセリン、ダイマージリノール酸水添ヒマシ油、ジペンタエリトリット脂肪酸エステル、( アジピン酸・2 - エチルヘキサン酸・ステアリン酸 ) グリセリルオリゴエステル群から選ばれた 1 種または 2 種以上の常温で半固形状の油である乳化組成物。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の乳化組成物であって、

前記 ( A ) 常温で半固形状の油は、前記乳化組成物全量に対し、5 ~ 7 質量 % 含有される、乳化組成物。

**【請求項 4】**

請求項 1 から請求項 3 までのいずれか一項に記載の乳化組成物であって、  
前記 (B) ペタイン類が、トリメチルグリシンである、乳化組成物。

**【請求項 5】**

請求項 1 から請求項 4 までのいずれか一項に記載の乳化組成物であって、  
前記 (B) ペタイン類は、前記乳化組成物全量に対し、2 ～ 4 質量% 含有される、乳化組成物。

**【請求項 6】**

請求項 1 から請求項 5 までのいずれか一項に記載の乳化組成物であって、  
前記 (C) ジメチルシラノール・ヒアルロン酸縮合液が、前記乳化組成物全量に対し、  
0.01 ～ 1 質量% 含有される、乳化組成物。

**【請求項 7】**

請求項 1 から請求項 6 までのいずれか一項に記載の乳化組成物であって、  
さらに、

**(D) コラーゲン類**

を含有する、乳化組成物。

**【請求項 8】**

請求項 7 に記載の乳化組成物であって、  
前記 (D) コラーゲン類の総量が、前記乳化組成物全量に対し、0.03 ～ 0.3 質量  
% 含有される、乳化組成物。